

令和2年度奥州市一般会計予算等に対する附帯意見の処理結果について

一般会計

附 帯 意 見	処 理 結 果	担当部等名
1 財政健全化に向けて、市民との合意形成を図りながら、行財政改革を着実に推進されたい。	財政の収支均衡と財政調整基金の確保等のため財政健全化重点項目を掲げ、併せて行政経営改革プランの実行により財政規模に見合った行政経営の確立を推進しました。また、7月末までに30地区で市民説明会を開催し、市民合意の形成に努めました。	財 務 部
2 障がいのある方の相談体制の充実を図るとともに、各種費用負担軽減の検討を進められたい。	障がいのある方に対する相談体制の充実にあつては、多様化する事例に対し、総合的かつ専門的な相談支援を行う中核拠点として令和2年4月に「奥州市基幹相談支援センター」を設置しました。今後も、当センターを核とした地域での相談体制の充実を努めてまいります。 また、各種費用負担の軽減について検討を行いましたが、サービス利用者の多くが既に無料または軽減を受けている状況から、更なる負担軽減を行うまでの具体的な結論には至りませんでしたので、次期計画見直しに向け、引き続き検討を進めてまいります。	福 祉 部
3 保育士・介護職について、さらなる確保に努められたい。	保育士確保対策として、市内の施設に就労した者に対して就労奨励、奨学金返済支援を実施しました。特別支援に対する人件費補助については、制度を延長して今後も実施し、引き続き人材確保に努めてまいります。 介護職については、介護職員養成支援のための初任者研修受講料助成や奨学資金返済支援補助金を継続実施するとともに、市広報や市ホームページを活用して介護現場で働く人の声や各種支援制度を紹介するなど積極的にPRを行い、介護職の理解促進と魅力発信に取り組みました。	福 祉 部 健康こども部
4 新型コロナウイルス感染症対策について、万全を期されたい。	適時の対策本部会議の開催により庁内で情報を共有し、市長メッセージの発信、発熱外来診療所の設置のほか、住民や事業所への支援等を実施しました。また、ワクチンの接種体制の準備を行いました。	健康こども部

附 帯 意 見	処 理 結 果	担当部等名
5 産後ケア事業について、利用者受入体制の拡充を図られたい。	利用者の利便性の向上に寄与するため、産後ケア事業の利用申請を出産前からできるようにする等利用手続を改めました。利用者受入体制の拡充については、事業の委託方法の見直し等引き続き検討してまいります。	健康こども部
6 学校修繕経費について、さらなる拡充を図られたい。	学校施設の修繕につきましては、各施設における要修繕個所や要望事項について、計画的に改善を図ってまいります。	教育委員会
7 中心市街地について、新たな活性化施策に取り組まれたい。	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中心市街地への影響も大きく広がる中、地域経済を下支えするための必要な支援を実施したほか、次世代の中心市街地の賑わいづくりに資するため、奥州市商店街活性化ビジョンの見直しに向けた検討を行いました。なお、同ビジョンについては、令和3年度から具体的な策定作業に着手しております。</p> <p>中心市街地に隣接する水沢公園について、岩手大学地域課題解決プログラムを活用し、大学連携のもと、再整備による賑わい創出の方法などの検討を行いました。</p>	商工観光部 都市整備部
8 地域振興を図るため、森林環境譲与税を有効に活用されたい。	<p>森林環境譲与税の活用に向けた基本方針を作成しました。また、森林経営管理制度に係る取組みとして、モデル地区を設定し、アンケート及び現地調査を実施しました。</p> <p>後年度事業のため基金に積立てを行っており、今後も関係機関・団体と意見交換等を行い、市内の状況を把握しながら、森林資源の適切な管理を図る取組等を検討し、随時、事業化を進めてまいります。</p>	農 林 部
9 環境施策の推進に当たり、高齢者のごみ出し支援及びリサイクル率の向上に取り組まれたい。	<p>高齢等で生活支援が必要な世帯に対してのごみの分別、搬出のサポートに対しては、介護サービスや地域での支えあい等の福祉サイドの既存の支援事業を軸に、財政支出の負担が少ない在り方を検討しました。</p> <p>リサイクルの推進にあっては、正しいごみの分別について、市広報・HPで周知し、地域の公衆衛生組合と協力しながら出前講座等で直接市民へリサイクルの呼びかけを実施しました。</p>	市民環境部

附 帯 意 見	処 理 結 果	担当部等名
10 交通安全施策の推進に当たり、高齢ドライバー及び歩行者のなお一層の交通事故防止対策に取り組まれない。	高齢ドライバーへの交通事故防止対策として、今年度より市内の自動車学校との連携による高齢ドライバー運転講習会を実施し、歩行者への交通事故防止対策として、幼児、小中学校、高齢者を対象とする交通安全教室、交通指導員やスクールガードによる登下校時の立哨、交通安全に係る各種啓発活動を行い、交通安全施策の推進に努めました。	市 民 環 境 部
11 避難所運営に当たり、地域との連携強化に取り組まれない。	避難所運営に当たっては、市職員の避難所運営班と地区センタースタッフ等との間で出水期前に事前に打合せを行い、また、奥州市総合防災訓練においては地域の自主防災組織等と共に避難所運営のシミュレーションを行っております。今後も相互の信頼・協力関係を深めながら連携強化に努めてまいります。	市 民 環 境 部

病院事業会計

附 帯 意 見	処 理 結 果	担当部等名
公立病院の機能を維持するため、医師確保に努められたい。	<p>医師確保については、経営改善の最重要課題と位置づけ取り組んでおり、7月には小児科医を採用しました。</p> <p>また、医師養成奨学資金貸付事業では、令和2年度に3名を採用したほか、週1回診療応援の義務履行で2名が勤務しました。</p> <p>しかし、医師不足解消には至っていないため、引き続き医師確保に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。</p>	医 療 局